

未来の子どもの健康を守るため 環境省の「エコチル調査」が進んでいます

環境省では、子どもたちが健やかに成長できる地球環境をつくるため、「エコチル調査」を進めています。

「エコロジー」と「チルドレン」を組み合わせて「エコチル調査」。正式名称は「子どもの健康と環境に関する全国調査」です。

調査に参加していない方たちにもぜひ知っていただきたいエコチル調査について、その内容や目的をご紹介します。

「エコチル調査」とは？

成長過程にある子どもたちは、大人より化学物質の影響を受けやすいと考えられています。実際に近年、子どものぜんそくやアトピーが増加し、環境汚染や生活環境の変化からくる影響ではないかと懸念されています。

それらの原因を明らかにするため、環境省は2011年に「エコチル調査」をスタートし、2014年までに、日本中で10万組の子どもたちとその両親に参加登録していただきます。

そして、赤ちゃんが母さんのお腹にいる時から13歳になるまで、血液・尿などによる分析や定期的なアンケートを実施し、お子さんの健康状態や生活習慣を、長期間にわたり追跡調査していきます。

この調査で集めた膨大なデータにより、何が原因で病気になるのか、どうしたら防ぐことができるのかを科学的に証明し、適切な措置を取り、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりを実現することがエコチル調査の目的です。

エコチル調査で集まったビッグデータは世界の宝！

エコチル調査では、全国15か所のユニットセンターが自治体や医療機関と連携しながら

未来の子どもたちへ安全な環境という贈り物を！



調査を進めています。

千葉県内の調査は、千葉大学の「千葉ユニットセンター」が担当し、約5800名のお子さんの追跡調査を行っています。

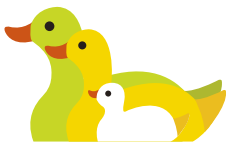
これほど大規模な疫学調査（病気の原因と思われる環境因子を設定し、その因子が病気を引き起こす可能性を調べる統計的調査）の実施は日本初のことであり、世界でも最大級のスケールです。

エコチル調査で集まったデータは、日本のみならず世界の宝になるとして、世界中の科学者から注目されています。

ただ、これだけ大規模の調査を長期間継続していくことは、容易なことではありません。

調査参加者の皆さんに最後までご協力を続けていただくことははじめ、それを見守る周囲の方々の支えや、社会全体のご理解・ご支援が必要です。

まずはこの調査の意義を知っていただくことから、エコチル調査を応援してください。



ちばエコチル調査

ちばエコチル調査 ホームページ

<http://cpms.chiba-u.jp/kodomo/>

「エコチル調査サポーター」にご登録いただくと、エコチル調査に関するさまざまな情報を「エコチル調査メールマガジン」にてお届けします。

ご登録は、下の環境省エコチル調査ホームページから

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/>

お問い合わせ エコチル調査千葉ユニットセンター（千葉大学予防医学センター内）

TEL 043 (290) 3920 〒 263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33 千葉大学工学系総合研究棟 7階